



## DNW-26008 の概要

課題名 : 酵素 X を標的とする抗真菌薬の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

田代 将人 (公立大学法人横浜市立大学大学院医学研究科)

ステージ: 検証ステージII

### 【標的疾患】

アスペルギルス症

### 【創薬標的】

酵素 X

### 【創薬コンセプト】

高い致死率のアスペルギルス症に対する現行の薬物治療は、毒性や耐性などの面から課題が多く治療成績が十分ではない。酵素 X は既存の抗真菌剤の標的とは異なっているため、酵素 X 阻害剤の単独投与または他の抗真菌剤との併用により、アスペルギルス症の薬物治療に新たな選択肢をもたらすことが期待できる。

### 【モダリティの設定】

低分子化合物

### 【創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス】

以下のことが PI らにより明らかにされている。

- 1) 酵素 X が欠損した *Aspergillus fumigatus* は *in vitro* において、コロニーの成長速度が野生型と比較して大幅に低下した。また、この表現型は遺伝子補完で回復した。
- 2) 酵素 X 欠損株は臨床で使用される複数の抗真菌薬に対して *in vitro* での感受性が増加した。

### 【支援ステージにおける目標】

- 1) 酵素 X 欠損株において既存抗真菌薬の *in vivo* 活性が増強することの確認。
- 2) 阻害薬探索のためのスクリーニング系の整備。

### 【関連特許】

なし

テーマに関するお問い合わせは下記までお寄せください。

Principal investigator へのお問い合わせはご遠慮くださるようお願いいたします。

(問合せ先)

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬事業部

E-mail : [id3desk@amed.go.jp](mailto:id3desk@amed.go.jp)